



第5回雪んこまつり 2/5

町子ども会育成連絡協議会（渡辺隆会長）による『第5回雪んこまつり』が新冠町大富地区の山斜面で開かれ、50名の親子連れが参加しました。
フラッグキャッチやミカンを拾いながらのソリ滑り、雪に埋めたお菓子を探す宝探しなどのイベントを楽しんだほか、昼食にはジンギスカンや搾りたてのホットミルクを堪能し、楽しい冬の1日を過ごしました。



町オリジナルナンバープレート交付開始 2/1

町は、新ひだか町を全国にPRすることを目的に、動く広告塔として、町のシンボルの桜やサラブレッドがデザインされた原動機付自転車のオリジナルナンバープレートの交付を開始しました。
初日のこの日、朝から多くの申請者が訪れ、静内庁舎窓口の交付第1号となった小堤正義さん（静内清水丘）は「第1号は予想外。春には桜の下で乗って、町をPRしたい」と話しました。



静内・三石町史編さん委員会 1/27

町は、旧静内町と旧三石町の町史・完結編を平成25年3月に発刊するため、町内各団体からの選出や学識経験者など20名（静内・三石各10名）の委員で構成される『第1回新ひだか町静内・三石町史編さん委員会』を役場静内庁舎で行いました。
第1回目この日、酒井町長は委員に委嘱状を交付し「郷土に対する愛着を感じるような町史にしたい」とあいさつ。町史編さん基本計画などが話し合われました。

ニュースフラッシュ

まちのできごと、話題をお届けします。



白寿祝状授与 2/7

高橋三郎さんが2月3日に白寿を迎え、入所先の特別養護老人ホーム静寿園で、酒井町長から祝状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。
高橋さんは旧静内町出身で、昭和6年に結婚し、およそ20年前まで林業関係の仕事につき、3男1女に恵まれました。この日は、長年、高橋さんの奉公人だったという大槻専一さん親子もお祝いに駆けつけ、施設の方々とともに白寿を喜びました。



ウィンターデ・ライト 2/4

アイスクャンドルの柔らかい明かりでまちを彩る『第21回ウィンターデ・ライト（町商工会青年部主催）』がピュア前広場などで開かれました。
およそ2,900個のアイスクャンドルが商店街に並べられ、陸上自衛隊静内駐屯地や町立静内病院ひまわり保育所のオブジェがメイン会場を彩ったほか、高さ2メートルの巨大かまくらも登場し、来場者は寒空の中、記念撮影やスタンプラリーなどを楽しんでいました。



第6回町民スケート大会 1/28

町教育委員会による『第6回町民スケート大会』が静内川右岸スケートリンクで開かれ、小学生から高校生までの48人が参加し、日ごろ鍛えた自慢のスケータリングを披露しました。
競技は、500mや1,000mなどのタイムを競う個人戦や小学生リレーの団体戦のほか、長靴を履いてリンクの上を滑る長靴リレーも行われ、参加者は、周りからの大きな拍手と声援を受け、一生懸命リンクの上を滑りました。



道警ふれあいコンサートin新ひだか 1/21

町と静内警察署による『道警ふれあいコンサートin新ひだか～安心して暮らせるまちを目指して～』が町公民館で開かれ、道警音楽隊が見事なドリル演奏を披露しました。
テレビドラマでおなじみの「マル・マル・モリ・モリ！」や「美空ひばりメドレー」などの曲が演奏されたほか、華麗なドリル演奏とカラーガード隊の迫力あるダンスに、会場に詰めかけた約700人から大きな拍手が送られました。



町総合計画審議会 2/14

将来的なまちづくりの基本指針となる『第1次総合計画』を審議する町総合計画審議会が町公民館で行われ、平成22年度事業の執行状況やこれからの実施計画について審議されました。



「ひまわり会」作品展 2/5～12

子ども油絵サークル「ひまわり会」の第11回作品展が町福祉センターで開かれ、花や果物のほか、作文をつけた空想画など個性あふれる力作24点が展示されました。



中体連全国大会出場 1/26

第32回全国中学スケート大会のスピードスケートに出場を決めた瀧上つくしさん（静内第三中・1年）が役場静内庁舎を訪れ、健闘を誓いました。



第61回川崎記念制覇 1/25

『第61回川崎記念（Jpn I）』で岡田スタッド（静内目名）生産のスマートファルコン号がコースレコードで見事優勝を飾り、統一GI6連勝を果たしました。